



みなみおか

第13号
2023. 1.10
発行



新しい年が始まり、早くも10日が過ぎました。
お正月は各ご家庭でゆっくりと過ごすことができましたか。ニュースなどでも報道されているとおり、今年のお正月は行動制限がなく、ご旅行や初詣などにお出



けされたお家も多いのではないのでしょうか。

年は改まり学校は3学期がスタートします。そして、4月には… それぞれ学年が一つ上がり、学校の新年度が始まります。

3学期は、3カ月という短い学期ですが、次の学年へ、また、中学校へつなげる大切な時期になります。子どもたちも新たな気持ちでがんばろうとする時期でもあります。そして、4月には、大きく次のステップへ進んでくれることを願っています。

教職員も一致団結し、子どもたちの成長を後押ししてまいりますので、本年もどうぞご協力よろしくお願いいたします。



6年生は卒業までカウントダウン



6年生は、小学校生活が残りわずかになりました。学習内容も中学校への架け橋となる内容も増えてきます。中学校と小学校では、様々な違いがあり、子どもたちも戸惑うことが多いかもしれません。中1ギャップと呼ばれるのもそのような不安からも出てくるかもしれません。学校でも中学へ向けての話をしていきます。お家で子どもたちが不安に思っていることがありましたら担任までご相談ください。

感染症への日々の対応について

先日、豊中市保健所の松岡所長のお話を聞く機会がありました。その中で、豊中市民7,000人にアンケートを取ったところ、以下の結果がでたそうです。

1. 体調不良者
2. 体重増
3. 精神的な影響



3月期の予定

2月6日(月)	新1年生入学案内配付
2月7日(火)	1・3・6年 学習参観 2限・3限
2月9日(木)	2・4・5年 学習参観 2限・3限
3月17日(金)	卒業式 3月24日(金) 修了式

※マラソン大会は、体育学習の中で実施します。保護者様の参観はありません。



この年末から年始にかけても豊中市の新型コロナウイルスの陽性者は、決して少ない人数ではありません。また、陽性者の割合では、10才代が15%、9才以下が11%、0才代が149名だったそうです。オミクロン株になって重症度は低く、年齢の低い子どもへの身体的な影響も低いという結果がでているようです。季節性インフルエンザも流行期に入り、豊中市でも流行期に入ったそうです。(全国平均より高いようです) また、医療機関でも新型コロナウイルスとインフルエンザは検査をしなければどちらに罹患しているかは判断がつかないというお話でした。また、両方罹患する可能性もあるそうです。心配ですね。どちらも流行しないように、学級休業にならないように注意が必要だと感じています。

松岡所長は、「手洗いがおろそかになっていないか」、「エアロゾル感染」に注意が必要であると述べられていました。確かに、以前より子どもたちは手洗いを丁寧にできていません。また、手を服で拭くなど、手洗いの基本が崩れてきているように感じます。手洗いがおろそかになると、ウイルスがついた手で口・鼻・目を触ることにより感染したり、換気が十分でないと感染リスクが高まったりします。

メリハリのある感染対策(手洗いが十分できているば、物品1つ1つを消毒する必要はない)、(テストなど静かな授業と子どもが手を挙げて発言する授業では換気の度合いが違う)が必要だという事です。

「インフルエンザのときはどうしてました?」同じですよ。と繰り返し言われていました。やはり、手洗い、うがい。(咳が出ることは、マスクの着用。うがいは、今学校では実施していません。)これが基本だと思います。必要以上に恐れず、しかし、周りの子どもたちのため、ご家族のため、自分たちができることを続けていきたいと思います。少しずつ、制限も緩和されていきますが、大規模校ならではの感染対策や、市の施策に準じて対応をしていきます。ご協力をお願いします。

※マスク忘れや、無くしたときには保健室や職員室に取りにきています。学校のマスクの在庫も残り少なくなっています。必ず、お道具箱やランドセルに予備のマスクのご準備をお願いします。



学習参観は、出席番号の前半が2限目、後半が3限目の予定です。詳細は、後日プリントにて配付いたします。